

体育会応援

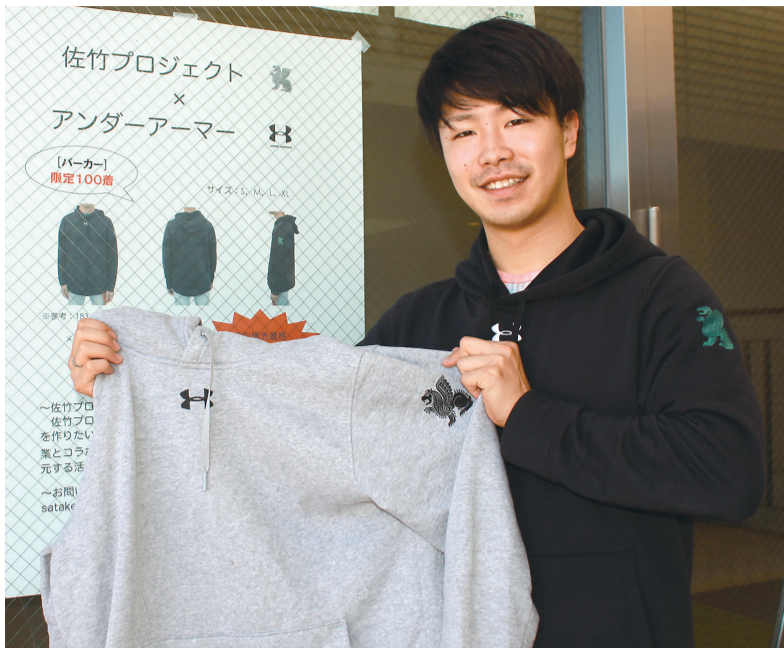
オリジナルパーカー好評

ネット情報・佐竹プロジェクト販売

OB青柳さんが支援

体育会を応援しようと、売っている。スポーツ用品メーカー・アンダーアーマーとコラボレーションし、オリジナルパーカーを販売し、専大体育会シンボ

は体育会に寄付し、盛り上げたいと話している。同学部3年次生の必修演習科目「プロジェクト」では、学生が提案して課題を決めることができる。剣道部所属の大橋君は「売上金を体育会を盛り上げるために何ができるか。検討してたどりの着いたのがオリジナルウェアの制作だった。専大オリジナル衣類などを扱っている購買部に相談を持ちかけた。本学OBで、さいたま市でスポーツショップを経営している青柳文文さん(昭41商)を紹介してもらい、具体的に商品化の話になったのは10月のこと。2色4サイズ展開で、100着が完成した。企業との交渉や利益計算、販売方法の検討など初めてのことばかり。生田キャンパスにポスターを掲示し、SNSで告知すると、すぐに体育会のOBや指導者から声がかかった。大橋さんが暮らす体育寮の食堂スタ



体育会を応援しようと、プロジェクトでパーカーを作った大橋さん



青柳さん(右)と打ち合わせをする学生

から「スタッフ全員で着たい」と大量注文。佐竹教授の一般向けの講座で宣伝したところ、一挙に10枚以上売れた。販売開始から1カ月で75着売りに上げた。大橋さんは「営業がどれだけ大変か勉強になった。大勢の人に支えられながら自分たちの手で企画し売り上げを伸ばしたことを誇りにしたい。一般の学生も着て、試合の応援にきてほしい」と話す。支援した青柳さんは現役時代、アメリカカンファッボール部を創部。後輩の熱意に打たれ、助言を重ねた。「よくやった。今学年だことをこれからも大切にしたい」と温かく見守っている。パーカーの在庫は、XLサイズのみ(12月1日現在)。問い合わせはstakep1021@senshu-u.jp。

専修パワーズ初V

オーストラリアンフットボール・トップリーグ

オーストラリアンフットボール・トップリーグが、11月25日に開催された2017年ト



トリーグの決勝戦で「ライオンズ」に46-43で勝利し、学生チームとして初めて日本一に輝いた。オーストラリアンフットボールは豪州発祥で、同国では国民的人気を誇る。日本では学生3、社会人4の計7チームで7カ月間リーグ戦を行い、さらに上位4チームによるファイナルシリーズで年間優勝を決める。専修パワーズは今季、リーグ1位でセミファイナルに進出。駒澤大との学生対決を制し、2年連続の決勝進出を果たした。……学生チームとして初の日本一に輝いた専修パワーズのメンバー

同リーグでは、在日オーストラリア人が中心のチームが連覇しており、今季はリーグ発足後初めて日本人チーム同士の決勝戦となった。専修パワーズは先制するも、逆転を許し試合終盤まで相手にリードされる苦しい展開。終了30秒前にゴールを決め、3点差で勝利した。

リーグ1位、ファイナルシリーズ制覇の「完全優勝」を遂げ、主将の宇田川慧さん(人間科学3)は「残り30秒で逆転に成功した時の興奮は言葉では言い表せない。マネージャーや家族、応援してくれた人たちに感謝したい」と喜びを爆発させた。決勝戦でMVPに輝いた梶川亮至さん(経営2)は「個々のスキルと、チームの総合力を磨いて、2連覇、3連覇を目指していきたい」と意欲を燃やしている。

誇り持ち働く姿見た

神田キャンパスで開かれ、区)で就業体験をした。文章を書くことにも興味

ら「評価が伝えられた。こと、学んだことを就職活動に向けてどう具体的に



CM制作の様子を報告する渡邊さん

◆人文・ジャーナリズム学科

文学部人文・ジャーナリズム学科は、3年次生も参加して学生たち22人が夏期休暇中にインの発表に耳を傾けた。渡邊幸恵さんは、スポーツ道への興味が増してきた。

シオンも行った。渡邊さんは「社員が誇りをもって仕事をしていることが分かった。伝えることの楽しさと難しさ

インターンシップ成果発表会

インターンシップ(就業体験)は学生たちが仕事の意義を学び、自分の適性や職業選択について考える契機となる。文学部人文・ジャーナリズム学科とネットワーク情報学部3年次生が今夏体験したインターンシップの成果発表会を紹介する。

「働く」意義を学んだ

インターンシップを行った。15年目となる今年度を発表した。環(東京都新宿区)で、ユーザーのニーズを

報告会には「情報キャパシティ」を受講することで、責任感が身につくこと、共同作業の難しさ、楽しさを知ることができた。今後に生かしてほしい」と語った。



多くの学生が熱心に発表を聞いた。

報告会終了後、「企業研修」開講時から担当し、今年度定年退職を迎える綿貫教授に感謝を込めて花束が贈られた。